

学校施設の改修・整備を進めます

町では、安全で快適な教育環境の充実を図るため、田布施中学校屋内運動場および給食センターの整備を進めます。

中学校屋内運動場

中学校屋内運動場の屋根および外壁、多目的トイレの設置などの改修やエアコンなどの整備に向けて、今年度は実施設計を行います。

生徒が年間を通して安心して学習や学校生活を送ることができる環境づくりを進めるとともに、災害時の2次避難所としての機能向上を図ります。



▲屋内運動場(外観)



▲屋内運動場(内観)

給食センター

調理場の高温・多湿な作業環境を改善するため、令和8年度、令和9年度の2か年でエアコンなどを整備します。あわせて、2階トイレの洋式化や照明のLED化を一体的に行い、工事の効率化と事業費の抑制を図り、安定的な学校給食提供体制の確保につなげます。



◀給食センター(外観)

問 学校教育課 学校管理係 ☎ 52-5812

田布施駅舎など整備計画の進捗状況について Part.2

駅の周辺整備も含めた駅舎整備計画を、国の交付金を活用して令和8年度から進めていくことが正式に決定しました。この交付金は、地方公共団体の自主性と創意工夫に基づく地域独自の取組を、計画から実施まで後押しするものです。駅舎を単なる旅客施設とせず、まちの交流拠点施設とした町の取組が国に認められました。

町民の皆さまのアイデアを反映

駅舎内の間取りや設備、完成後の駅の活用方法については、駅を多く利用している田布施農工高校や田布施総合支援学校の生徒、たぶせ未来戦略検討委員会の皆さまから様々なご意見をいただいています。

現在は、町商工会、町観光協会、

町議会、高等学校など、町内の関係者で構成する『田布施駅舎等整備検討委員会』にて、限られたスペースを有効に活用できるよう協議を重ねています。

交流拠点施設として生まれ変わる駅舎の進捗状況は、今後も定期的にお知らせします。

問 経済課(駅まちづくり推進室) ☎ 52-5805

今後のスケジュール

現在、西日本旅客鉄道株式会社(JR 西日本)と具体的な調整を行っています。スケジュールの目安は右表のとおりです。

◇令和9年度末まで

駅舎の建築を行うための実施設計を完了する。

◇令和10年度中

建築工事を開始し、早期完成を目指す。

	事業内容	2026年 令和8年	2027年 令和9年	2028年 令和10年	2029年 令和11年
JR 西日本	仮改札設置・旧駅舎解体工事				
	仮改札撤去工事				
田布施町	合築駅舎基本設計・実施設計				
	仮設トイレ設置				
	合築駅舎工事				
	仮設トイレ撤去				
	駅周辺整備 (現 JR 西日本駐車場など)				

▲現時点での事業スケジュール